

議会報告会報告書

平成25年8月2日

山陽小野田市議会

議長 尾山信義 様

C班

代表 衛藤弘光

平成25年6月定例会議会報告会の実施状況について下記のとおり報告いたします。

記

1 開催日時

平成25年7月23日（火） 19:00～20:30

2 開催場所

高千帆福祉会館

3 参加人数（市民）

2 人

4 担当班議員名

（ 衛藤弘光 ）（ 河崎平男 ）（ 三浦英統 ）（ 吉永美子 ）
（ 高松秀樹 ）（ 石田清廉 ）（ 矢田松夫 ）

5 報告会次第

- (1) 市議会議長挨拶
- (2) 6月議会の報告
 - ① 総務文教常任委員会
 - ② 民生福祉常任委員会
 - ③ 産業建設常任委員会
- (3) 質疑応答

6 主な質問・意見・提言

① 厚狭地区複合施設整備事業について議会の考え方がよく見えない、体育館にはエアコンは不必要、事業の合意形成が得られない問題は何か。

② デマンド交通調査はどんな業者（コンサルタント）に委託したのか。その際、十分調査して委託したのか。行政まかせではいけない。予算は無駄なく効果的であるべきだ。

[回 答]

議会は審査はするものの行政の執行権はない。業者選考には関与できない。

③ 県から市へ移管された江汐公園、現状のボート乗り場をどうするのか。江汐公園施設整備基金条例について、基金の積み立て目標はどこに。

[回 答]

長寿命化計画を基本にしている。目標設定はない。

④ 議員定数問題の進捗状況を問う。

[回 答]

議会機能向上特別委員会で議論中、9月議会までに結論を出す。

⑤ 正副議長の選出方法について陳情書を提出している、対応はしているか。

[回 答]

現在、議長が対応している。

(要望・意見)

⑥ 企業団地への誘致の状況は、議会は問題、課題を把握しておくべきだ。

⑦ まち歩きガイドブックの作成は、お金をかけて立派なものを作るより市民の誰もが、どこでも、持ち歩きできるものにして市の活性化につながるものにすべきではないか。

[回 答]

ふるさとづくり協議会のほうに作成を依頼しているが、文字が小さく読みにくいので、読みやすくなるように会に要請する。

⑧ 議会報告会の開催方法について（今日はわずかに2人）工夫が必要だ。

[回 答]

開催方法や内容については更なる工夫が必要だと認識している。市民への参加呼びかけについては、更に努力をしていく。